

[勝ち残る整備事業者のための情報誌]

Published by  PROTO RIOS

MSR

月刊 [エムエスアール]

7月号

メンテナンスショップレポート

令和6年6月5日発行 (毎月5日発行)

特集①

整備業界のITツールを活用した コンプライアンス

特集②

ITを活用した作業効率向上機器

[連載]

本誌編集長の業界徒然草 / 車販取り組みのための基礎工事
現役マネージャーいづみの細うで繁盛記 / 実践M&A こんな時どうする?

壁・吊りタイプ



ホイール アライメント システム WA670

最新鋭のカメラシステム & 簡単セットアップ

ウィンラインWinAlign®
ソフトウェア搭載

スピーディで高精度な測定と膨大なデータの蓄積ができる最強のシステムコンソールです

HE421シリーズ

ホークアイ カメラセンサー

最新鋭のカメラシステムで、スピーディで精緻なアライメント作業を実現



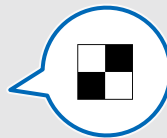
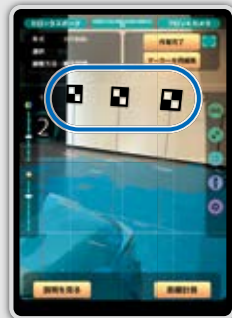
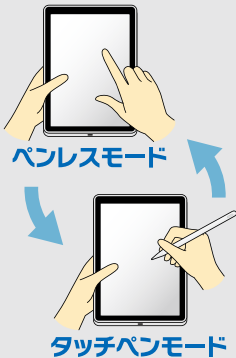
新発売

楽々エーミング

ブラインドスポットモニター 対応モデル

RAKU-EB / エーミング作業支援アプリ

エーミング作業を効率化



マーカー設置図に従って画面をタップするだけで、iPadの画面上にターゲットの設置位置が表示されます



ブラインドスポットモニターのターゲット設置位置が表示されます

※アプリのご使用には「2020年モデル以降 第2世代LiDARスキャナ搭載・iOS15.1以上」のiPad Proをご用意ください

OBD検査専用スキャンツール IS-J2534

一般社団法人日本自動車機械工具協会 / 型式試験番号取得 / 型式試験番号 JASEA-KS-12

車両に直接接続



OBD検査対象車種



使用例・車両側

車両側：本体直接接続
PC側：USB(Type-A)接続



PCまたはタブレット



本スキャンツールには、整備用スキャンツールとしての機能はありません。

株式会社 **イヤサカ**

本社 / 〒113-0034 東京都文京区湯島 3-26-9
TEL. 03-3833-6110 FAX. 03-5688-7074

<https://www.iyasaka.co.jp/>



整備業・钣金業 経営戦略システム

Strategic Management System
For Autoshop and Repairshop

TOMCAT

自動車整備・钣金業のためのIT。

自動車整備・钣金業様の売上アップのお手伝いをします。

AUTOSHOP REPAIRSHOP

このようなお悩みはありませんか？

- 🔧 法改正等で増え続ける日常業務
- 🔧 手間増加 / 単価減少の対策
- 🔧 リース車両の管理手間
- 🔧 インボイス対応
- 🔧 事務効率アップ
- 🔧 人材に対する課題

- 🔧 顧客対応力の強化
- 🔧 顧客満足の上昇
- 🔧 顧客の固定化
- 🔧 在庫促進と固定
- 🔧 競合他社との比較
- 🔧 単価下落への対策

システムの差が企業力の差として表れる時代です。

フロントの対応力や営業力を向上させて効率アップ

時代の変化にあわせた最新のシステムプログラムの提供

TOMCAT
IMPACT
【インパクト】

TOMCAT
SCOPE
【スコープ】



TOMCAT
SMASH+
【スマッシュ】

TOMCAT
DASH+
【ダッシュ】

ANNIVERSARY
40th
SYSTEM JAPAN
SINCE 1983

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡
株式会社システムジャパン

www.systemjapan.co.jp

〒455-0001 名古屋市港区七番町5丁目1番地16

TEL. (052)654-5711 FAX. (052)654-5712

お問い合わせ・資料請求
デモ体験のご相談など

ト ム ニ キ ク



0120-106299

突然ですが問題です

2020年4月に生産されたトヨタ・プリウス（ZVW5#系）は、
特定整備（電子制御装置整備）対象車でしょうか？

答えはここに

入庫したらすぐチェック！

特定整備 対象車種

対応ガイド

新刊

PROTO RIOS

A4判/296ページ/2色刷り/定価5,500円（税込・送料込）



2024年4月より特定整備認証制度が本格的にスタートする。電子制御装置整備対象車両が入庫した際、どんな種類の整備が必要なのか、どんな設備・環境が必要なのか、それを自社で対応できるのか否か、すばやい判定が求められます。



本書の特徴

車両が入庫した時に開く**クイックチェックガイド**

国産乗用車全9ブランド、**全200車種**のデータを掲載

対象となる**電子制御装置整備の項目数と作業概要**が一目で分かる

各整備に必要な**作業スペース面積、ターゲットパターン**の種類、**ターゲットスタンド、エイミング方法**を網羅

実際に作業をする時に必要となる、**整備要領書 (Web)** へのアクセス方法も明示

セット購入はさらにお得!!

エイミング
データブック
2023
（フロントカメラ&レーダーセンサ）

エイミング
データブック2023
（フロントカメラ&レーダーセンサ）

発行：公論出版
A4判 328ページ
定価4,800円（税込・送料込）

主な内容

エイミング作業時の設定数値や入力数値などを車種ごとに掲載

フロントカメラ&レーダーユニット調整値（ターゲット位置、距離と高さ&設置図/スキャンツール入力数値）

国産車168モデル（2020年1月～2023年3月末まで対象/フルモデルチェンジ車、新型車、一部改良車両など）

「特定整備対象車種対応ガイド」と
「エイミングデータブック2023」をセットで
購入すると10,300円が**9,680円**に！

620円
OFF

お問い合わせ・ご注文は、お近くの塗料・機械工具販売店もしくは弊社までお願い致します。

 **PROTO RIOS**
株式会社 プロトリオス



[ホームページ]
<https://www.proto-rios.co.jp/>



[BSRweb]
<https://bsrweb.jp/>

[勝ち残る整備事業者のための情報誌]

MSR

月刊メンテナンスショップレポート
令和6年6月5日発行 ¥0
7月号



[表紙写真]

多くの外国人整備士が活躍するマッハ車検R246川崎宮前店（ゴーランドカンパニー）。きびきび動く姿に強い意欲・積極性を感じる。

 Webで閲覧できます

MSRは全国の配布協力業者からお届けします。お近くに配布協力業者がない場合、下記より閲覧できます。

<https://bsrweb.jp/>



メンテナンス
ショップレポート

発行人 小川直紀
編集長 八木正純
編集・制作スタッフ 市井康義、長谷川明憲
樋口祥三郎、高橋美穂
青山竜、木下慶亮
武井宏樹、加戸利一
取材協力 泉山大（プロジェクトD）

発行所 株式会社プロトリオス

[東京編集課]

〒115-0045 東京都北区赤羽 2-51-3

TEL03-5939-4133 FAX03-5939-4135

[大阪編集課]

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 2-3-7

TEL06-6227-5601 FAX06-6227-5606

印刷所 共立印刷株式会社

特集

06 整備業界のITツール活用による コンプライアンス

ビッグモーターに対する行政処分と再発防止対策などが国土交通省から発表となった。車体整備、分解整備を問わず今後はより一層コンプライアンスが求められることは間違いない。ITツールを活用してのコンプライアンスを考える。

16 ITを活用した効率向上機器

今やあらゆるシーンで欠かせなくなったと言っても良いIoT機器。自動車整備においても例外ではない。ここではITを使って作業効率を上げる機器を紹介する。

Topics

- 06 トライフォース
OBD 検査実務セミナー 第2弾
検査員のセキュリティー対策に警鐘
- ARCネットワーク
フロントコンプライアンスセミナー「車両流通編」を初開催

情報

- 14 新製品情報
- 15 情報BOX
- 33 再掲載 事故車等の排除業務有償運送許可のおはなし①

写真ニュース

- 20 ジャパントラックショー 2024

工場ルポルタージュ

- 28 ミック（千葉県松戸市）

連載記事

- 23 本誌編集長の 業界徒然草

- 24 車販取り組みのための基礎工事

寄稿 チームエル 関友信

- 25 現役マネージャーいづみの細うで繁盛記

寄稿 ヤマウチ 人見いづみ

- 26 実践 M&A こんな時どうする？

寄稿 フォーバル 寺越基格

※今回、みんなの修理事例はお休みです。



特集

整備業界のITツールによる コンプライアンス

ビッグモーターに対する行政処分 等同種事案の再発防止策を発表

前号でも紹介したが、国土交通省は3月29日付で、ビッグモーターに対する行政処分等の結果、及び同種事案の再発防止策を発表した。ニュース等でもご存知のように、一連の問題で、とかくクローズアップされたのがゴルフボールで傷を増やしてまで修理費用を水増し請求していた問題だ。

この事案のあまりのインパクトの強さもあってか（もちろん推定被害額の大きさもあってのことだろうが）、再発防止策の1つとしてガイドラインが設けられたが、それも「車体整備の消費者に対する透明性確保に向けたガイドライン」と銘打っているなど、車体整備＝自動車钣金塗装に対して設けられたものとなっている。

また、国交省のこうした動きに先駆けて、保険会社でも、自社の事故車修理ネットワーク工場に一定の基準を設ける取り組みが始まっているものの、発表を見る限りでは钣金作業にとどまっているように受け取れる。

分解整備は無関係？ いやいや大いに関係あり

では、分解整備については特段何もせずとも良いのかというと、そうとも言い切れない。先ほど触れた国交省の発表において、再発防止のための検討として3項目が取り上げられた。

そのうちの1つが前のガイドラインであり、残り2項目については分解整備とて無関係ではない記述が見受けられるからだ。そのうちの1つは、「自動車整備工場に対するより効果的な監査のあり方」としており、この表

記であれば分解整備工場も含んでいると解釈できる。

また、残り1項目として、「自動車検査員の働き方の実態調査」の調査結果が引き合いに出されている。「自動車検査員」とあるように、これすなわち指定工場に対して行われた調査であることが分かる。

こうした類推だけでなく、何より明らかなのはビッグモーター全130事業場に対して行った監査に基づく、行政処分の結果である。

日数の長短こそあれど、認証の事業停止を科されたのが102件、指定工場資格を有する102事業場のうち、車検業務の停止を科されたのが41件、より重い処分として指定取り消しとなったのが37件となっている。

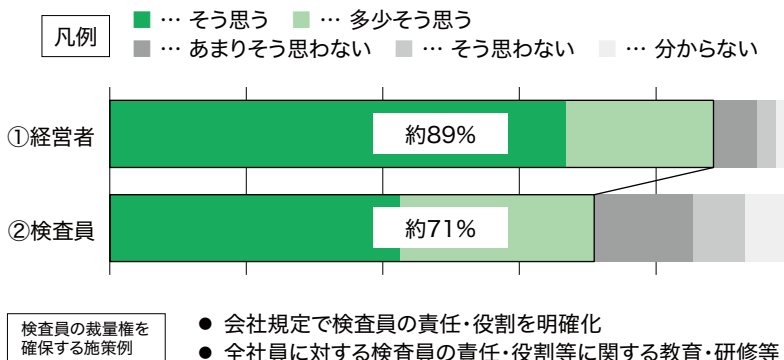
これだけの比率で不正が行われていたとなれば、分解整備に対しても監査

No.	運輸局	運輸支局	事業場	認定	指定
1	北海道	札幌	札幌清田店	事業停止20日	※指定は受けていない
2	関東	茨城	ひたちなか店	事業停止15日	指定取消
3	関東	茨城	石岡店	事業停止15日	文書警告
4	関東	茨城	つくば店	事業停止40日	車検業務の停止70日
5	関東	栃木	栃木店	事業停止15日	文書警告
6	関東	群馬	前橋店	事業停止10日	指定取消
7	関東	埼玉	浦和美園店	事業停止75日	指定取消
8	関東	埼玉	熊谷店	事業停止90日	指定取消
9	関東	千葉	湯ヶ井店	事業停止55日	指定取消
10	関東	東京	多摩店	事業停止60日	文書警告
11	関東	山梨	甲府店	事業停止40日	指定取消
12	北陸信越	新潟	新潟南店	事業停止15日	指定取消
13	北陸信越	石川	野々市店	事業停止10日	車検業務の停止20日
14	中部	福井	福井店	事業停止20日	指定取消
15	中部	静岡	浜松南店	事業停止60日	指定取消
16	中部	愛知	名古屋茶屋店	事業停止35日	指定取消
17	近畿	滋賀	彦根店	事業停止15日	車検業務の停止150日
18	近畿	京都	京都伏見店	事業停止25日	※指定は受けていない
19	近畿	奈良	天理店	事業停止35日	車検業務の停止110日
20	中国	岡山	倉敷水島店	事業停止25日	文書警告
21	中国	山口	下関営業所	事業停止15日	文書警告
22	中国	山口	宇部営業所	事業停止15日	文書警告
23	中国	山口	周南営業所	事業停止15日	文書警告
24	四国	香川	高松店	事業停止15日	車検業務の停止40日
25	四国	愛媛	平井店	事業停止15日	文書警告
26	九州	福岡	春日営業所	事業停止25日	指定取消
27	九州	福岡	八幡営業所	事業停止30日	車検業務の停止40日
28	九州	福岡	西福岡店	事業停止25日	車検業務の停止70日
29	九州	福岡	小倉西港店	事業停止30日	車検業務の停止180日
30	九州	福岡	筑後店	事業停止30日	車検業務の停止20日
31	九州	福岡	古賀店	事業停止20日	指定取消
32	九州	長崎	多良見店	事業停止20日	車検業務の停止40日
33	九州	熊本	宇土店	事業停止20日	文書警告
34	九州	鹿児島	鹿児島店	事業停止20日	車検業務の停止30日

アンケートの調査結果

出典：国土交通省

検査員の裁量権の有無に関する認識



新まごころ工場の品質基準・運用の主な改定ポイント

出典：あいおいニッセイ同和損害保険



各事業場に対する行政処分の詳細は、「国土交通省ネガティブ情報等検索サイト」で公表している

<https://www.mlit.go.jp/nega-inf/cgi-bin/search.cgi?jigyoubunya=jidousyaseibi>

の目が向くのは自明の理と言えよう。

そもそも本件を契機として、一般消費者から厳しい目が寄せられた経験をお持ちの読者も多いことだろう。そうした状況において、いくら自社がきちんとした対応をしていると胸を張ったとしても、目に見える形で示せなければ信頼を勝ち取れないのはもはや避けようのない時代の流れである。

しかし必要なこととはいえ、新しい取り組みに掛かる負荷は、この人手不足の折では極力抑えたいもの。

そこで本特集ではITツールの力を借りてコンプライアンス体制を整えることを提唱したい。多くの場合、そこにはコンプライアンスのみならず、業務効率化という副産物も付いてくるだろう。

項目	新まごころ工場の要件
作業の透明性確保	・ 工場内へのカメラ設置・修理工程管理システム※1の導入
	・ 顧客への作業内容・進捗状況の連絡、修理個所の説明を徹底
	・ 顧客の事故車両引き取り時・修理作業中の画像を保険会社へ送付すること
	・ 不明瞭な修理個所について、作業中の画像を保険会社へ送付し、併せて視界共有システム※2を活用した同社アジャスターによる確認を実施すること
顧客対応品質	・ 近年の自動車技術の電子化・高度化に伴う車両の修理に必要な特定整備認証※3（分解整備+電子制御装置整備）を取得すること
研 修	・ 見積り品質・顧客対応品質等の強化・維持の実現に向け、同社が新たに実施する研修の受講
C S V × D X	・ リサイクル部品の積極的な利用や代車に電動車（HEV・PHEV・BEV・FCEV）を用意するなど、SDGs・ESGへ積極的な経営体制を確立していること

※1 修理工場が钣金作業の各工程の写真をシステムへアップロードし、顧客に画像を共有できるシステム

※2 同社側アジャスターとオンライン接続し、リアルタイムで損害確認ができるシステム

※3 従来の分解整備（エンジン・ブレーキ等）に加え、電子制御装置整備（自動ブレーキ機能に必要なカメラやレーダー等）を加えた新たな認証制度の名称

マッハ車検

アクセス性・透明性を頼りに 遠隔地2号店をオープン R246川崎宮前店（神奈川県川崎市）



ゴーランドカンパニー
代表取締役 漆戸 豪氏

社内はもちろん加盟店同士も在庫状況や売り上げ状況などを確認できるマッハ車検。作業中、利用客も気になる個所があれば画面タッチで確認することができる透明性の高さが再評価されている。

今回おじゃましたマッハ車検R246川崎宮前店はゴーランドカンパニーが運営する整備工場。飲食事業も手掛ける会社だが、自動車関連事業で言えば輸入車の買い取り販売がそのルーツに当たる。

しかし、いつしか先行きに不安を感じていた折に、マッハ車検の玉中哲二社長と出会い、その勧めもあって車検・整備に取り組むことに。どうせやるからにはと2017年に指定工場資格を取得したものの、自社努力の限界を感じ、事業展開のきっかけとなったマッハ車検に加盟したのが今から5年前の2019年のこと。

工場開設とともに始めた自社ブランド車検「ゴーランド車検」は年間入庫台数が初年度283台、2年目359台だったが、マッハ車検加盟後は2019年→

846台/年（以下同）、2020年→1,572台、2021年→2,281台、2022年→2,627台、2023年→3,283台と順調過ぎるほどに台数を伸ばしている。2024年度は3,500台を突破する可能性が大いという。

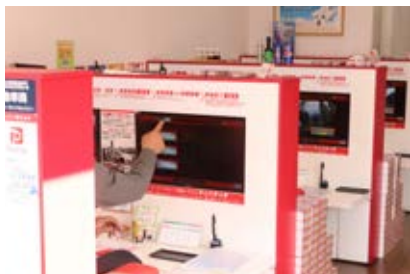
加盟の手応えについて漆戸豪社長は、「すべてにおいて透明性が高いことに尽きる。作業待ちの間、お客様は気になる個所があれば、画面をタッチすることでライブ中継されている作業を確認でき、安心感・満足感を得られ、それが口コミとなって新たなお客様を呼んでくれる。納得の上で次回の車検もご予約いただけるので、2年後の売り上げ予測も立てやすい。こうした予約状況や売り上げ予測は社員にもフルオープンなので、『この先自社は大丈夫なのだろうか?』という不安を抱える心配も

なく安心して働ける。経営者としても実績は社員ごとに管理できるので、これをベースに人事評価・給与の査定もできる。双方納得の上での交渉となるので、経営者、社員、そしてお客様も含めて理想的な環境が構築できた」という。先述のように作業中は常にお客から見られているわけで、ビッグモーターのような不正は行いようがなく、コンプライアンスも万全だ。

会社の状況はインターネット環境さえあれば、どこからでもリアルタイムに確認が可能。極端な話、経営者は現場に居なくとも指示ができる。その信頼性の高さから、ゴーランドカンパニーでは岡山県に2号店をオープンさせた。「離れた地域でも、マッハ車検の各種仕組みとシステムがあれば絶対大丈夫!」と漆戸社長は信頼を寄せている。



東名高速の代替道路としても使われる国道246号沿いという好立地に恵まれた店舗



利用客は個別の待合ブースから気になる整備個所があれば画面にタッチすることで詳細を確認できる



5月にオープンした2号店「岡山青江店」。遠隔地でも心配ないと漆戸社長は意気込む

BPS (Bankin Process System) MIRAI

钣金塗装を可視化する工程管理システム 透明性を確保し業界の信頼回復に



社内はもちろん加盟店同士も在庫状況や売り上げ状況などを確認できるマツハ車検。透明性の高いシステムを開発したシステム会社MIRAIがそのノウハウを活かして钣金工程管理システム「Bankin Process System」をリリースした。

作業の見える化がCSをはじめ すべての関係者に恩恵をもたらす

ビッグモーター問題で明るみになったのは、钣金塗装作業工程の不透明さ。特にエンドユーザーにとっては見えないからこそ不安や不満を誘うことが証明された。

BPSは入庫した車両1台ごとに専用のWebページを作って、作業進捗をはじめ当該車両のあらゆる情報を一元管理できるクラウドシステム。BPSの機能は以下の4つ。

① 専用ページを自動作成! 修理状況を複数で共有

修理車両が入庫すると、車両情報を基に専用のWebページを自動生成。この専用ページに見積書(PDF)をはじめ、修理前・中・後の写真や作業動画といったあらゆる情報をアップロードすることで、車両の現在の状況が一元管理できる。専用ページのURLをオープンにすることで、保険会社も同じ情報を共有することが可能。

② SMSで顧客へのお知らせを送信

到達率・開封率が高いと言われるSMSに上記の各車専用ページのURLを載せて送れば、それが進捗報告になる。ここには自社広告を添付することも

できるので、効果的なPRも可能。

③ スマホ版BPSで画像アップも簡単

同システムにはスマートフォン向けのページも備えている。スマホの操作に特化しているので、画像のアップロードに最適だ。

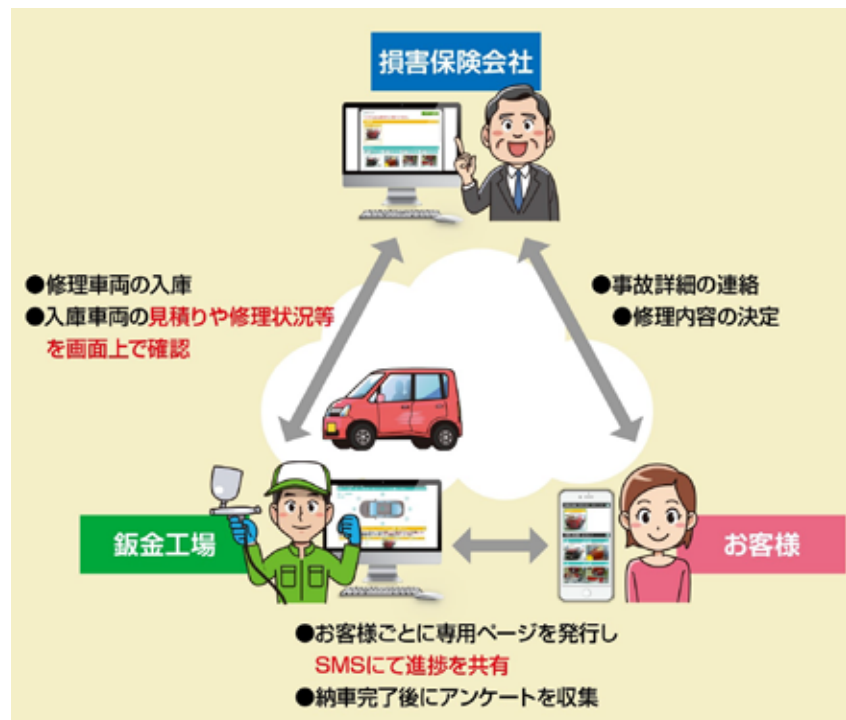
④ 導入しやすい使用料

初期導入費用・システム利用料は不要。利用に当たっては、サーバー使用

料(写真約1,000枚相当、100MBまで)の月額固定費用とSMSの配信料(送信数に応じた課金)から始められる。サーバー使用量が100MBを超えた場合は、以降100MBごとに追加料金が加算される。執筆時点で、導入工場を先着1,000社で一次募集をしている。

詳細はこちらまで

→<https://www.mirai-c.jp/bps/>



車検実績年間6,000台の指定工場が考えた 入庫管理とネット予約を一元化するクラウドシステム

「(車検予約を) 取っところ」に由来するユニークなネーミングの「totoco」は、業務効率化を求められた指定工場が自ら開発したクラウドシステムで、入庫管理とネット予約を一元化できる。

① 端末を問わず入庫管理が可能

クラウドシステムなので、パソコン・タブレット・スマートフォンなどインターネットにつながる端末さえあればどこからでも工場の入庫管理が可能。複数店舗の場合でも、店舗ごとに予約状況を管理できる。予約状況は顧客にもオープンで、店舗の営業時間外でも予約受付が可能。失注も最小限に抑えられる。

② 現場の動きをリアルタイム共有

仕事の進捗状況などの管理・把握もリアルタイムで可能。担当者にしか分からないという状況は不正の温床にもなりかねないため、スタッフ全員が閲覧可能な本システムならばコンプライアンス面でも安心。

③ 使い勝手抜群な便利機能

ナンバーや顧客名で検索できる検索機能、伝達事項を書き込めるメモ機能、店舗ごとに休日や入庫量を設定できる機能など、効率化につながる便利機能も満載している。

④ 基幹システムとも連動可能

おそらく多くの事業者が導入しているであろう、自動車整備業向けの顧客管理システム(ブロードリーフ、ディーア

イジージャパン、JCM、日本カーネット)と連動しており、顧客データの取り込みが可能で効率良く運用できる。

また、集客についても、LINE・SMS

・メール等で案内を行えるよう、CRM機能も強化している。ネット集客を強化するオプション機能も備えている。

The screenshot displays the 'totoco' cloud system interface with several key sections:

- 平日入庫予定のお車 (Weekday Vehicle Arrivals):** A table listing scheduled arrivals with columns for date, time, name, phone, and status. It includes a '予約' (Reservation) button and a '予約状況' (Reservation Status) dropdown.
- 預かり中のお車 (Vehicles Being Prepared):** A table showing vehicles currently in the shop, with a '予約' button and a '予約状況' dropdown.
- 再入庫待ちのお車 (Vehicles Waiting for Re-arrival):** A table for vehicles waiting to be re-arrived, featuring a '予約' button and a '予約状況' dropdown.
- 作業済み/完成検査待ち (Completed Work/Waiting for Final Inspection):** A table for vehicles that have completed work and are waiting for final inspection, with a '予約' button and a '予約状況' dropdown.
- 完了返却済みのお車 (Completed and Returned Vehicles):** A table for vehicles that have been returned, with a '予約' button and a '予約状況' dropdown.

Each table includes a '予約' (Reservation) button and a '予約状況' (Reservation Status) dropdown menu. The interface is clean and organized, with clear labels and buttons for each section.

Web継続システム エムエスピー

整備記録簿及び保安基準適合証

2つの帳票を作成できるクラウドシステム

Web継続システムは、車検証の二次元バーコードを読み取ることで、手入力作業を最小限にし、整備記録簿及び保安基準適合証などの車検帳票を正確・迅速に作成することを可能にしたクラウドシステムである。

車検では、車両の入庫に始まり車両の同一性の確認、整備記録簿による検査の記録、登録に必要な保安基準適合証、関連する集計表など、検査員の仕事は多岐にわたる。

この一連の作業は、作業工程ごとに管理されるため、同システムを導入することで、工程の入れ替えや作業の完了チェックなど、作業プロセスの管理に大きな力を発揮する。

同システム導入のメリットは大きく分けて3つ。

① 迅速かつ正確な書類作成が可能

手書き作業、転記作業を劇的に削減し、効率化が図れる。各種エラーチェック、重量税計算機能により登録ミスも削減できる。両者を合わせて、保安基準適合証等の交付停止などの行政処分リスクを軽減できるのが最大のメリットと言える。

② 常に最新のサービスを利用可能

クラウドによるサービス提供となるため、常に最新の機能を利用できる。税制改正など、業界の変化にも迅速に対応可能。

③ 導入維持費が安価

インターネット環境とPC・プリンターさえあれば即時利用可能となる。利用

料は月額課金のため、コストの平準化を図れる。

Web整備記録簿作成機能

車検証の二次元バーコードを読み取ることで、データの手入力を必要最小限にとどめることができる。自動車情報管理システムAIRASから各種諸元情報の受け取り、自動転記も可能。検査・測定データは主に選択形式による入力なので、より正確なデータ登録を行える。主要各社の車検機器と連動させて、検査データの転記指定もOK。また、タブレット端末・ペン入力にも対応しているため、入力機器の場所に縛られず現地作業の効率化が図れる。

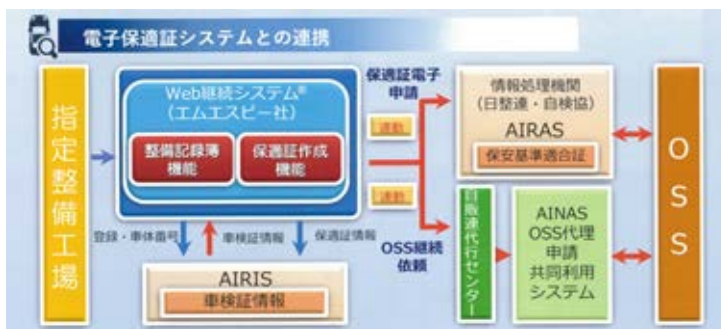
Web保安基準適合証作成機能

保安基準適合証のほか、OCRシートや交付簿、重量税納付書の印刷にも対応している。整備記録簿作成機能と同様、車検証の二次元バーコードを読み取ることで、データの手入力を必要最小限にとどめることができる。

整備記録簿作成機能との連動により、該当データの自動転記も可能。登録したデータは、OSS共同利用システムや、電子保適証サービスへの引き渡しもOK。また、継続業務に関する各種工程を可視化しているため、正確な進捗管理を実現。業務の効率化、コンプライアンスにも貢献できる。

登録番号	車台番号	使用店名	車検証 OCR 取替機	記録簿 (車検)	記録簿 (点検)	記録簿 (検定)	保安証 適合証明	交付簿	送付書	印刷
車両 400 車 400	VZNY12- 9876543	エムエスピー 株式会社 営業	車検証	申請	点検	検定	適合証	交付簿	送付書	印刷
車両 800 車 6789	FEB50- 5432198	株式会社 営業	車検証	申請	点検	検定	適合証	交付簿	送付書	印刷
車両 480 車 1010	DA64V- 1234567	日本株式会社	車検証	申請	点検	検定	適合証	交付簿	送付書	印刷

作業進捗の
管理画面



他のシステムと連動させることで
効率を向上

ドキュメントピット ビズピット



着手金無料で補助金申請をサポート 中小整備工場に特化した補助金代行申請サービス

コロナ禍を機に、より注目度を増した感のある各種補助金。IT導入補助金が使えるITツールがある一方で、「手続きが面倒」と二の足を踏む事業者も多い。そうした事業者におすすめしたいのが申請代行サービス「ドキュメントピット」だ。

ドキュメントピットは、中小規模の自動車整備工場・钣金塗装工場に特化した事業支援サービスを主体とするビズピットが提供するサービスの1つ。整備工場・钣金塗装工場が対象となる各種補助金の申請を代行するサービスである。

ポイントは以下の3つ。

① 自動車整備工場専門の補助金代行サービス

整備業界に特化したサービスなので、業界ならではの悩みごとにも熟知しており、相談内容に合わせて補助金を選択、さらに機器・設備の活用方法まで提案する。

② 申請が通るまでは無料でOK

一般的に申請代行サービスは、依頼した時点で代行料が発生する。しかも補助金の場合、申請＝採択とは限らないので、結果的に採択に至らず、代行料だけ負担することにもなりかねないリスクもある。

しかし、ドキュメントピットの場合、着手金ゼロすなわち申請までは無料で依頼できるため、気軽に取り組むことができる。

もちろん、採択された場合は成功報酬として補助金の10%を支払うことになるが、この10%は業界最安値（同社調べ）なので、安心してチャレンジできる。

③ 補助金申請業務は丸投げOK

代行サービスなので、申請手続きは

基本におまかせでOK。事業者側でやることは、モニターに登録後、ヒアリング（30分）と数回のメールのやり取りのみ。本業の手を止めることはない。

同サービスで扱っている補助金は、IT導入補助金、事業再構築補助金、ものづくり・商業・サービス補助金、小規模事業者持続化補助金、スキャンツール補助金、事業承継・引継ぎ補助金の6つ。

本特集で紹介しているITツールにも補助金対象のものがあるので、導入に際して同サービスを検討してみるのも良いだろう。

無料モニター登録

<https://bizpit-kk.com/>



		ドキュメントピット	A社	B社	C社
対応顧客		中小整備工場のみ	全業界	全業界	全業界
業務内容	全般	申請業務+入庫改善提案	申請業務のみ	顧問契約参照	申請業務のみ
対応補助金	スキャンツール	○	△	△	△
	IT導入	○	○	○	○
	事業承継・引継ぎ	○	○	○	○
	小規模事業者持続化	○	○	○	○
	事業再構築	○	○	○	○
手数料	ものづくり	○	○	○	○
	着手金	0円	10万円	0円	10万円
手数料	交付時	10%	15%	20%	10%
	顧問契約	不要	不要	必要	必要

TOPICS-1

OBID 検査実務セミナー第2弾 検査員のセキュリティー対策に警鐘

▶ トライフォース代表取締役 長屋 勝利氏

元整備工場経営者で日本自動車整備振興会連合会の標準作業点数表専門委員を務めたトライフォース代表取締役の長屋勝利氏が、OBID 検査にかかわるセミナーを積極的に展開している。

4月17日（水）は千葉県松戸市を中心に拠点を構えるミック（池田定治社長）の南花島店において検査員向けセミナーを実施した。

長屋氏のOBID 検査セミナーはOBID 検査システムのID登録（クライ

アント証明書インストールなど）に続く第2弾であり、今回は検査員がOBID 検査の実務を進めていく上での現実的な課題と留意点を提供した。長屋氏が最も警鐘を鳴らしたのが、検査員以外がOBID 検査を実施してしまう、なりすましをはじめとするセキュリティーの面である。たとえば、OBID 検査システムのアクセスについては厳重に管理されなければならない、検査員以外がアクセスできる環境であってはいけない。IDやパスワードの管理はそ



の最たる例として、十分な注意を呼び掛けた。また、こうしたOBID 検査にかかわるセキュリティーが今後の指定整備の監査の重点項目として浮上しており、長屋氏はその対策を具体的に挙げて説明した。

OBID 検査のセミナーはDTC照会アプリなどの使用方法をはじめとするセミナーが多く開催されているが、日常的な実務を現場の立場から説く講演はなく、長屋氏のセミナーは好評を博し、依頼が殺到している。

TOPICS-2

フロントコンプライアンスセミナー 「車両流通編」を初開催

▶ ARCネットワークサービス

国際オートアフターマーケット EXPO (IAAE) などのイベントの主催会社であるジェイシーレゾナンスが展開するARCネットワークサービスは、これまで一般整備と車体整備でフロント向けのコンプライアンス対応研修を展開してきた。

今春より、新たなセミナーコンテンツとして「車両流通編」をスタート。4月16日（火）、同社代表取締役の松永博司氏が講師を務め、東京国際フォーラムにてセミナーを開催した。

「車両流通編」は主に中古車ビジネスにおけるフロントコンプライアンスにかかわる研修で、自動車公正競争規約・同施行規則の改正を軸に、電子制御装置整備の本格運用とOBID 検査の導入に関する留意点で構成されている。

中古車ビジネスは概ね、仕入れ（買い取り）と商品化、そして販売という3つのフェーズに分けられるが、その3段階において電子制御装置整備とOBID 検査は無関係ではない。とりわけ中古車の商品化では保安基準に



適合しているか、否かの判断が問われることになり、そのためには電子制御装置整備とOBID 検査の知識は不可欠である。また、これらの整備を実施する際は電子制御装置整備の認証取得が不可欠であり、すなわちそれらはコンプライアンスに直結する最も重要な要素であることを松永氏は強調した。

なお、第2部はオートボックスセブンの横田昌明氏を講師に迎え、「中古車査定プライシングの難しさ」をテーマに講演が行われた。



整備機器全般

🔧 K-TMSトルク管理システム

「PTS-800ESL-K」

パワートルクセッター・PTS-800ESLをベースに、トラックやバスのホイールの締め付け作業時における締め付けトルクデータを無線で送信しパソコンで管理できるシステム。締め付け状況はリアルタイムで確認でき、過去データの呼び出し、チェックシートの印刷も可能。



空研 TEL 072-953-0601
大阪府羽曳野市野々上3-6-15 <https://www.kuken.co.jp>

整備機器全般

🔧 OBD 検査専用スキャンツール

「nano WIN」

新たな車載通信規格 (ISO13400) であるDoIPに対応したOBD検査専用スキャンツール (VCIのみ)。その名の通り、Windowsベースでできている、同社初のOBD検査専用スキャンツール。TPMシリーズが誇る整備・診断機能をオプションで追加可能。



ツールプラネット TEL 058-246-1733
岐阜県岐阜市旭見ヶ池町43-2 <https://www.toolplanet.co.jp>

整備機器全般

🔧 ツールサポートワークステーション

「エルゴシート CP87029」

重量のあるツールを取り付け、シートに座ったままホイールの脱着作業などができるため、作業者の腰への身体的負担を大幅に軽減するワークシート。ツールパーキングポジション用フックを搭載し、前輪は360°回転可能で移動も容易。



高さ×幅×長さ：1950×510×1020mm
最大バランサー荷重：14kg
重量：35kg

シカゴニューマチック (不二空機) TEL 0120-72-5522
大阪府大阪市東成区神路2-1-14 FAX 06-6972-2250

整備機器全般

🔧 門型洗車機

「エミネントデルタII」

洗浄・乾燥・安全をさらに進化させて耐久性も大幅に向上した門型洗車機。3タイプのカラーと、収益向上、労務軽減など利用目的に合わせて最適な機能を盛り込んだ6つの推奨パッケージをラインアップ。オプションとして新開発のコーティング剤も用意している。



バンザイ TEL 03-3769-6880
東京都港区芝2-31-19 <https://www.banzai.co.jp>

情報

BOX

information box

軽検協

2024年度の主要施策を発表



軽自動車検査協会（清谷伸吾理事長）は4月19日、同会本部（東京都新宿区）で2024年度の事業計画を発表した。2024年度の主要施策としては、「校正かつ確実な検査の確保」、「国の重要施策に対する対応」、「利用者利便性の向上」、「業務運営の効率化、経費節減」の4項目を設定。中でも「国の重要施策に対する対応」としては、軽自動車においても2024年10月から本格運用を開始するOBD検査の体制準備と、2024年3月時点でのオンライン利用率が13.3%（目標は40%）と低い新規検査OSSについて利用率拡大のための普及活動と、記載事項変更OSSの導入に向けた調査を進めていく方針を示した（継続検査OSSは目標60%に対してオンライン利用率44.1%、2024年3月時点）。

バンザイ

「中学生のためのお仕事ブック」に掲載



教育委員会が後援キャリア教育をサポートする副読本「中学生のためのお仕事ブック」に、バンザイが掲載された。同誌は、生徒の「業界の知識」と「将来像の構築」の効果を目的として、東京都港区・品川区・大田区の区立、私立中学2年生の授業で実際に使用されている。

同社は、「より多くの中学生に自動車整備用機器へ興味を持っていただき、さらには、将来の職業選択の1つとして、当業界を目指すきっかけになっていただければうれしく思う」としている。

自動車整備士

情報交換チャット、オフ会を開催



現役の自動車整備士同士が、仕事上の困り事を相談し合うLINEのオープンチャット「自動車整備士 情報交換チャット」。登録者1,000人超の同チャットが4月27日、メンバーの一人である加藤自動車（愛知県江南市）で第1回のオフ会を開催した。

同チャットは開設して5～6年とな

るが、参加メンバーのふとした一言で話がとんとん拍子に進み、開催にこぎ着けたもの。比較的急な開催であったにもかかわらず、全国から20人超が集まり、バーベキューを楽しんだ。

参加者からは「（普段からやり取りしているので）違和感なく受け入れた」、「次回はぜひ地元で開催を」など、よろこびの声が多く寄せられた。

国土交通省

職場づくりに向けたガイドラインを策定

国土交通省はこのほど、自動車整備業に向けて「自動車整備士等の働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けたガイドライン」を策定、発表した。

自動車整備業界は少子高齢化による人手不足の中、自動車先進技術へ適切に対応するため、整備士をはじめとした整備要員の定着と育成が重要となっている。

同ガイドラインは、人を中心とした働きやすい・働きがいのある職場づくりのために求められる取り組み例を示し、その支援を目的としている。自動車整備士や関係業界の意見を踏まえ、整備事業者が取り組むべき4つの要素（働き方・労働条件、人間関係・コミュニケーション、人材開発、待遇〈働く価値〉）に分けて策定されており、事業の規模や業態を問わずに参照できる。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk9_000023.html



IT を活用した作業効率向上機器

今やあらゆるシーンで欠かせなくなったといっても良いIoT機器。自動車整備においても例外ではない。ここではITを使って作業効率向上を図る機器を紹介する。

効率化・不正防止に!

コンピューター式検査システム「Smart-VIS」(スマート-ヴィス) アルティア » [https:// altia.co.jp](https://altia.co.jp)

検査業務の効率化、ヒューマンエラーや不正の防止に効果的なコンピューター式検査システム。検査機器と連動させ、測定結果をグラフィカルに画面表示、自動合否判定が可能。

現場の声を採り入れた画面表示には、視認性の高い配色とゴシック書体を採用し、運転席から離れた場所でも非常に見やすい。「ブレーキ測定画面」、「スピードメータ測定画面」は、メーターをモチーフとして直感的で分かりやすい。55インチの大画面や、ディスプレー

の複数台増設も可能で、より効率的な完成検査を実現。測定結果画面では、不適合項目を赤く表示し、さらに不適合項目・未検査項目は記録簿に印字不可のため、ヒューマンエラー防止とコンプライアンス強化に貢献。

また、各社 OSS 申請システムとの連動も可能。記録簿の全面印字等で業務工数を削減し、時間短縮、検査員の負担軽減を実現。

オプションの「車両映像表示機能」は、固定カメラ + ディスプレーの組み

合わせで完成検査時の車両画像の記録・保存・印刷や、車両の灯火類確認が可能。車両に乗車しながら検査の完了と車両の同一性の確認もできる。

また、「車両情報入力機能」で車検証の二次元コードをタブレットまたはICリーダーで読み取り可能。



乗り入れるだけ5秒で測定完了

タッチレスホイールアライメントテスター「ARGOS」 安全自動車 » <https://www.anzen.co.jp>

測定時間わずか5秒!※ 車両を乗り入れるだけで高精度・スピーディーな測定を実現する、タッチレスホイールアライメントテスター。 ※トー・キャンバ測定

車両を測定エリアに乗り入れ、画面が指示する位置に車両を停止させると、自動で測定を開始。約5秒でトー及びキャンバの測定が可能。

測定中は、画面にアイコンが表示され、測定手順も分かりやすく、誰でも簡単にしかも車両に乗ったまま測定できるので、作業性の向上に貢献する。

また、搭載したカメラにより、ホイールを3次元でとらえて測定を行う。従来のアライメントテスターとは異なり、ホイールにターゲット器具を装着する必要はない。

さらに、車両を囲む4つのコラム(柱)に設置されたターゲットを使用しての自己校正プログラムも搭載しているので、季節ごとの温度変化に

も適応できるなど、環境変化にも柔軟に対応する。



業界初のLCD21インチワイドモニター

画像処理方式ヘッドライトテスター「ALT-385」(自動正対式)「HLT-195」(手動正対式)

イヤサカ » <https://www.iyasaka.co.jp>

ユーザーインターフェースデザインで、高精度・高性能・高信頼度を誇る画像処理方式のヘッドライトテスター。「ALT-385」はランプ正対をテスターが自動で行い、カラー CCDカメラで配光を画像処理し、「HLT-195」はランプ正対を手動で行い、カラー CMOSカメラで配光を画像処理する。その後、両タイプともすれ違い灯・走行灯の照射方向と光度を自動で測定・合否判定結果をLCDに表示する。

業界初にして最大のLCD21インチ

ワイドモニターを採用したことで、作業情報エリアと測定情報エリアを二分でき、視認性及び作業効率が向上。

特に、自動正対式の「ALT-385」は装備された操作スイッチを操作目的の優先順位に応じて的確にゾーニングしていることも相まって、より操作性が高い。

オプション機能として、検査ライン(CS/IDIS/IDISα)との連動も可能。数々のITが高精度で信頼性の高い検査を支えている。



ALT-385
(自動正対式)

HLT-195
(手動正対式)

専用ソフト不要のBluetooth搭載ツール

「メモルク」 / 「デジタルノギス (無線モデル)」

京都機械工具 » <https://ktc.jp/>

メモルクは、バイブレーション機能でより正確なトルク測定を可能にするハンドツール。作業内容に合わせ、ラチェットヘッド・モンキヘッド・交換式ヘッドをラインアップ。

デジタルノギス(無線モデル)は、微動送り可能なサムローラー付きで正確な計測が可能。測定範囲15、20、30cmの3種類をラインアップする。

どちらも専用ソフトが不要で、Bluetooth通信によって端末に測定値を送信、入力が可能。作業記録が正確に残せ、整備工場のペーパーレス化や工程管理、コストダウンに貢献する。



↑ メモルク

デジタルノギス
(無線モデル)



通過させるだけでタイヤ溝を計測可能

通過式タイヤ溝測定装置「EASY-TREAD」

バンザイ » <https://www.banzai.co.jp>

床面に設置し、最大8km/hの速度で車両を通過させるだけで、自動的にタイヤの残り溝が測定できる光学式タイヤ溝測定装置。タイヤディプスゲージで測定するよりもすばやく簡単に測定できるため、作業の簡素化と時間短縮に貢献できる。

トレッド部の3点を計測するため、溝の深さだけでなく、タイヤの部位による摩耗の違いも確認できる。測定結果は画面上に表示でき、デスクトップパソコンのみならず、タブレットPC

などで見せることも可能。

また、測定結果は診断レポートとして印刷も可能で、タイヤ交換やローテーションのアドバイスに活用できる。

対象車両は軽四輪～普通自動車で、許容軸荷重は2トン。床上仕様と埋設仕様の2タイプをラインアップ。

入庫車両の簡易タイヤ点検からのタイヤ交換の提案、変摩耗を見つけアライメントへの提案にも大いに活躍する。



これからの整備の必需品

ADAS

OBD車検

エーミングツールキット

全国産車に対応 (トラック対応
輸入車は一部対応)

全項目エーミング可能

エイニーズガレージのエーミングツールなら
アフターフォロー万全
導入に不安な方もご安心ください!



※エーミングターゲットはオプション販売です。

簡単!
正確!

钣金塗装業で培ってきた知識と経験を活かし、当エーミングツールを開発しました。効率性・利便性・作業性の高さを実現し、計測から設置までより簡単・正確に作業できます。

導入後も
安心!

『見えない「安心」を 見える「安全」に』を理念とする弊社は、月間100台以上のエーミング作業を行う実績を持ちます。導入前は全国の現場にお伺いし、ツールの説明や作業場所・作業体制を確認します。アフターフォローでは不明点の解決をはじめ、エーミングセットアップマニュアルの提供や不具合情報の共有など、無料でご利用できますので導入後もご安心ください。



低価格!

自社開発製品かつ直販のため、導入しやすい低価格を実現しました。導入の懸念要素である初期費用を抑えられます。お見積もりはお気軽にお問い合わせください。

- カメラエーミング・レーザーレーダーエーミング・ミリ波エーミング・BSM(ブラインドスポットモニター)エーミング・360°オールアラウンドビューカメラエーミング等の作業に対応するエーミングツールです。
- カメラエーミングとミリ波エーミングのセッティングポイントが同時に測定できるため、3点ポイントの計測が不要です。
- ホンダ車や日産車など前輪中心からのセッティングも簡単にできます。
- 車両中心線からのオフセットセッティングや、BSM(ブラインドスポットモニター)エーミングの際のセッティングポイント計測・360°オールアラウンドビューエーミングのセッティングポイント計測にも対応しております。

ADASエーミングツールBasic Kit ANG-1001 ※エーミングターゲットはオプション販売です。
[キット内容]メインツール/サブツール/車両芯出しクロスレーザー用アタッチメント/カメラエーミング用アタッチメント/ミリ波エーミング用リフレクター/高輝度グリーンクロスレーザーユニット (BOSCH製)メインツール用/高輝度グリーンクロスレーザーユニット (HUPER製) サブツール用/アルミダンパー1.5m×4本 (接続可能で最大6mまで対応可能)/基準点マーカー用プレート 大×2枚 小×1枚・下げ振り
●カメラエーミングに特化した自動車ガラス店向けのツールキットも販売しております。

うちでもエーミングできる? エラーが消えない! 工賃の設定はどうすればいい?

商品について知りたい方、導入をご検討の方は電話・メールにてお問い合わせください。

お見積もり
全国出張デモ
カタログ請求
ご質問・ご相談

0587-81-6567

info@annys-garage.com

電話受付時間 9:00~20:00 (日・祝日除く)

商品の詳細は ▶ エイニーズガレージ



全国各地で躍進する **イチフェイス**

エイニーズガレージ社製「ADASエーミングツール BASIC kit ANG-1001」の導入ユーザーで組織されるイチフェイス。藤本明治社長が掲げる安心・安全な自動車整備を追求し、信用と実績を積み上げていく理念の下、そのノウハウを共有し合い、全国各地で躍進するメンバーを紹介する。

イチフェイスメンバーのご紹介

国原産業

北海道釧路郡釧路町中央6-19

代表者	館田裕
創業	1973年
スタッフ数	8人
主な事業内容	钣金塗装 車検・整備
エイミング 月間作業台数	20台



館田裕社長

— エイミングツール導入のきっかけは？

塗料販売店からの紹介を受け、藤本明治社長に来ていただき、デモを見させてもらったのがきっかけ。作業性が良くて、使いやすい上に安価な料金設定が魅力的だった。また、藤本社長に対する信頼感も導入の決め手になった。

— 導入して良かった点は？

やはりサポート体制。FAINESを見て分からないことがあっても、藤本社長のアドバイスがあれば、たとえ新型車が入庫したとしても対応できる。

— 今後の取り組みについて

全メーカー・全車種のエイミングに対応できるよう、知識とノウハウを蓄積していき、取引先から信頼される工場になっていきたい。



ガラス交換からエイミング作業まで内製できるのが強み

ビーエスケイ

沖縄県中頭郡西原町森川94-1

代表者	石川健太
創業	2019年
スタッフ数	5人
主な事業内容	钣金塗装
エイミング 月間作業台数	35台



石川健太社長（左）と浩次専務の兄弟

— エイミングツール導入のきっかけは？

エイミングの必要性を感じていた折にエイニーズガレージの藤本明治社長の講習会に参加し感銘を受け、翌日には自社に招き話を聞いた上で決断した。

— 導入して良かった点は？

コストパフォーマンスに優れた機器であることはもちろんだが、藤本社長の豊富なノウハウというバックアップが心強い。頻繁には現地訪問ができない沖縄にあっても、テレビ電話でサポートいただける。

— 今後の取り組みについて

藤本社長のよく言われる、「この作業内容だからこの値段なんだ」という根拠を武器にエイミングの適正料金を広く認知させたい。



スタッフの習熟とともに400台/年を突破

ジャパントラックショー 2024、開催

ジャパントラックショー2024が5月9～11日の3日間、パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)で開催された。「環境と調和する物流の未来」をテーマに、新しい時代を生き抜くための最新情報や最先端技術を発信するべく、155社・団体が出展した(来場者数は3日間合計で62,448人)。ここでは注目を集めた主要な出展内容を紹介する。



アルティア



トラック・バス用ATフルードチェンジャー「T-MAX1100CV」を参考出品。路線バスの場合90分を要していたフルード交換時間が30分へと大幅短縮可能。回収量も自動記録するため、新油の補充も自動注入によって作業負担が軽減。専用ノズルも標準付属



純水精製システム「ALT3000i」。カートリッジ純水装置内に充てんされているイオン交換樹脂によって、水道水から純水を作り出す。洗浄力が向上し、洗浄後の水エアカの心配もない。洗浄時間の短縮により作業負担が軽減、環境負荷改善にも貢献する

イサム塗料



「ベッドライナーベスト」や「ハイアートCBエコ」、車両下部の防錆・防振・防音に高い効果を発揮する「ハイアートCBエコ防錆コート」、荷台木部を保護する「ウッドプロテクト」など多角的に大型車両の塗装をサポート。各製品を塗装した小型ユンボや軽トラックも展示



工業分野では溶剤系塗料と遜色ない性能を備えた水性2液ウレタン塗料「ポセイデン5000」を紹介。ウェット・オン・ウェットでの1コート仕上げが可能で、VOC含有量(1ℓあたり)は溶剤系と比べて約70%削減され、塗装技術者の健康と環境に大きく配慮する

イヤサカ



シカゴニューマチックの充電式ナットランナーと自社開発のアプリで、ユーザーに対してトルク管理の重要性をアピールする取り組みを提案。アプリはトルクの締め付け結果を基に、単なる数値だけではなく、どのホイールの数値であるのかをグラフィカルに示す



充電式でどこでも移動可能な「モバイルコラムリフト」。100個超のボールナットとメンテナンスフリーのウォームギアモーターで駆動するため、オーバーランのない高いスムーズ性と正確な高さ調整が可能。剛性を保ったまま、視認性に優れたコラムの細さを実現

バンザイ



天井に内貼りすることで室温を平均5～6℃下げられる遮熱シート。高純度のアルミニウムをシート状にしたもので、特殊コーティングが施されており、錆移りもしない。涼しくなった空気を外部に逃がさない遮熱シャッター「スモーカー」との組み合わせが効果的

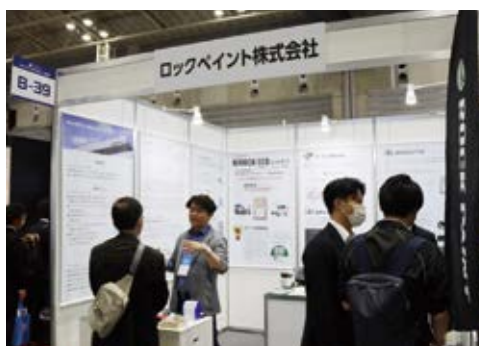


高所など墜落の恐れのある個所での作業時に役立つ、安全性・作業性を兼ね備えたドイツ製移動式作業リフト「ベインター」。電気を一切使用しないエアバック方式なので、ブース内での塗装作業にも使用可能。スプレーガンやサンドペーパーなどの収納個所も備える

ロックペイント

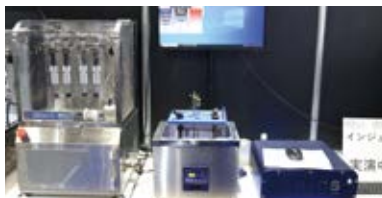


マット塗装専用「エコロック フルマットクリヤー」を展示紹介。同クリヤーは特化則に該当せず、光沢均一性や塗膜の透明性が高く、色調への影響が少ないため作業者の調色負担を軽減。高弾性樹脂を採用しており耐スリ傷性にも優れた効果を発揮する



環境配慮型塗料「ハイロック ECO」の塗膜性能と塗装作業性はそのまま、高い遮熱性を備えた「ハイロック ECO シャネツ」は、再現できる調色幅も広く、国土交通省NETISの登録技術を取得している。そのほか下塗り機能を併せ持つ「ハイロック ECO DUAL」などをPR

アイ・アール・エス



EV化が進む中でもガソリン・ディーゼル車の内燃機関メンテナンスは欠かせない。同社洗浄システム「CRICS」はインジェクター内部汚れを除去してエンジントラブル発生を軽減、車両耐用年数を向上。排ガス削減や燃費の改善で環境保護につながる

あかつき



レッカー、ロードサービスや車両用品の販売も手掛ける同社はオーマーズ社のレッカー車両を紹介。海外の地域性に合わせた豊富なラインアップは日本の道路事情にマッチ。狭所での作業性の高い小型車両も取りそろえ、同社でさらにカスタマイズも可能

安全自動車



車両下部検査支援装置「VRIS」を参考出品。車両の中央部や部品の死角部分など、特に大型車では確認しにくい車両下部の全面を、車両を通過させるだけで高画質シームレスに撮影が可能。見たい個所のズームアップもOK

EVモーターズジャパン



近未来のトラックをテーマにした今年発売予定のEV物流車「E1」と「E2」を披露。独自技術「アクティブ・インバーター」を搭載しトップクラスの航続距離（約220km）を実現。普通免許（AT限定）で運転可能で業界の人手不足解消を図る

イチネンケミカルズ



重防食・防錆用車体下部保護塗料「塩害ガード」シリーズを紹介。豪雪地域では塩害対策を施していないと凍結防止散布剤による錆で2年で車検が通らなくなると言われている。カーメンテナンスの意識の高まりや車齢が伸びたこともあり大きな注目を集めた

空研



中・大型車のトルク管理システム「PTS-800ESL-K」は1本締め付けごとにトルクを記録、最大9台まで車両データを管理・出力が可能で作業エビデンスを残せる。タイヤをリフトアップした状態であれば1人で締め付け作業を完了でき、人的コストも削減

グラスウエルドジャパン



安全自動車ブース内でデントリペアシステム「T-Hot box PRO」やウインドウリペアシステム「ZoomII」などを実演展示。そのほか、欧州車のアルミモールに付着した汚れを落とす「ダイヤモンドポリッシュ」も紹介。来訪したトラック系You Tuberとのコラボも実現？

サンオータス



「ディーゼルブロ」はディーゼル車のフェューエルライン・インジェクターを非分解洗浄、バルブやピストン、内燃室に付着したカーボンを除去する予防整備に効果を発揮。トラブルを未然に防ぎ部品交換コストを大きく削減。事業者の車両稼働をサポートする

信越電装



リマニュファクチャリング（故障し使えなくなった製品からパーツを取り出し、修理し新品同様の製品に作り直す技術）を掲げる電装部品のリビルトメーカー。同社の製品はほぼ手作業で組み立てられ、新品と同じ基準で検査するなど非常に高水準で製作される

スズキ



同社の代表的な商用車「スーパーキャリイ」と「エブリイ」を展示したほか、クラウド型車両管理サービス「SUZUKI FLEET」を紹介。メーカー・車種を問わず利用可能なデバイスで稼働効率を分析し、生産性向上につなげる攻めの車両管理を提案

ターボテクノサービス



業界で唯一リビルト可能とした可变ノズル（VGS）ターボチャージャーを展示。同社は自社で部品の設計開発も行いながら、年間2万台以上のリビルトを実施。SDGsに貢献しながら、コスト面からもトラック業界を大きく支えている

TONE



コードレスの電動タイヤレンチ「CNDT80series」を実演紹介。設定トルクに到達すると自動で停止するため、作業者によらない均質かつ高精度（誤差±5%）のトルク締めが行える。残り締め付け本数の設定と管理が可能で、締め忘れを防止する

日本トラックリファインパーツ協会



トラックに特化した中古部品や廃車買い取りポータルサイト「らくだネット」と協会の取り組みを紹介。同協会のリファインパーツは環境に配慮してエンジンやミッションなどには保証書を発行している。実際のパーツやテスターを展示し活動を啓蒙した

パーマンコーポレーション



荷下ろしの際、フォークリフトが入れない狭所のパレットを引き出せる「コロつきパレット引っ張り棒」や、簡単に装着できナットを固定してタイヤ脱輪を防止する「ナット緩み止めリンク」など、ユーザーの目線に立ったオリジナル商品を多数紹介

プレミアソフトプランナー



業界のDX化への課題解決のための顧客管理システム「GATCH Marketing Cloud」を紹介。顧客車両や予約管理はもちろん、自動での集客メール配信や自社Webサイトの作成機能が搭載されているなど、企業のDX化のための機能を一挙に網羅する

本荘興産



2024年問題に同社は洗車の省力化で切り込む。今秋の発売を目指しトラック専用手洗い洗車ツール「WASHMAN FOR TRUCK」を開発中。約3.8m（10トントラックの高さ）まで伸びるブラシには肩掛けストラップやサイドグリップが付属し身体負担を軽減する

ミルウォークーツール



今、話題の電動工具シリーズ200種類以上を展示。展示会の特性に合わせて大型車整備に最適な工具を前面に押し出した。ブースにはセールス用のミルウォークーキーバンも並べると、購買意欲をそそる雰囲気作りに一役買った

ヨシノ自動車



「トラッカーを子どもが七夏の願ひ事を書く仕事にしたい」という想いから、同社が展開するカスタムパーツブランド「ファストエレファント」のカスタム車両展示やライブペイントなど様々な角度からトラック文化を発信。ブースはひととき大きなにぎわいを見せた



電子制御装置整備の浸透は 業界の垣根を越えた理解あってこそ

意欲的な話は聞くだけで勇気もらえる

電子制御装置整備（エイミング）に力を入れてがんばっている専門者を紹介・応援する企画で取材した時のこと。この業者（A社）は車体整備を本業としていて、特定整備認証制度の施行を受けて、パターン2、電子制御装置整備のみを新規に取得。その営業力、技術力を武器にみるみるエイミング台数を伸ばし、今では年間約400台をこなす。

聞けば、その県内で、新規に電子制御装置整備認証のみを取得した第1号の事業者ということで、そこに至るまでの努力や熱意にはつくづく頭が下がる。自社で手掛けた車体整備をきっかけに、今後は電子制御装置整備が必要であることを知った。奇しくもそれは、2020年4月から始まった経過措置期間よりも前のタイミングだったので、そこからは電子制御装置整備に対して常にアンテナを張っていたようだ。

「幸運の女神には前髪しかない」とは言うが、チャンスをつまめる人はいざチャンスが来た時にも逃さない。たまたま参加した講習会で、エイミングに関するセミナーも行われた。「これだ!」と思ったそうである。そこからは思い立ったが吉日、講師に声を掛け、翌日に（講師の地元へ帰らず）自社まで来てほしいと頭を下げ、知識の吸収→機器の準備→認証取得ととんとん拍子に進み、現在に至るというわけだ。

頑張っている姿を見るのは、見ている側までなんだか胸が熱くなる。そういった姿を見せてくれる事業者が1社でも多く出てきてくれることを願って、誌面を通じてその熱さをいかに伝えられるかが我々の使命であるなあと感じた次第である。

一方で進まない認証取得 原因は？

さて、こういった意欲的な事業者ばかりであれば良いのだが、特定整備認証（電子制御装置整備）の取得は思ったほど進んでいない。国交省による最新のデータでは4月末時点で、従来の分解整備工場が電子制御装置整備認証も取得したパターン3の件数は55,102件（2020年4月以降の累計、以下同じ）、全国約90,000工場からすると6割をわずかに超えたところだ。

電子制御装置整備認証のみを新規取得した件数が1,656件、分解整備認証と電子制御装置整備認証を一気に新規取得した件数が1,546件。これらを合計しても58,304件ということで、まだまだ充分とは言い難い。

認証取得が進まない要因としてよく挙げられているのが、対象車両が自社に入庫するのはまだまだ先だろうから焦って取得しなくてもというのが1つ。もう1つは、最新車両は追いつかず、分解整備認証だけでできるところまでで、難しくなったら廃業するつもりという理由だ。

しかし、今回、A社のお話を聞いて別の要因もあるのではないかと感じた。車体整備を本業とするA社ならではの、協定に臨む保険会社のエイミングに対する理解が進んでいないようなのだ。話を総合すると、「認証が必要な電子制御装置整備作業に対して、本当に必要な作業なのか懐疑的なようなのだ（あくまでA社の地元では）。A社もそれを理解・納得させるのに苦労しているそうなので、こうした調整を面倒だと感じた事業者が認証取得を（経過措置期間中に）諦めたとしても不思議ではない。業界が大きく変わるチャンスだけに整備業界のみならず、関連業界も一丸となって盛り上げていただきたいと願うばかりだ。





第16回 「基盤買い取り」のすすめ

今回は、基盤顧客の代替を促進する具体的な手法として、「買い取り」を切り口としたアプローチ手法をご紹介します。

この連載では、車販を強化するにあたり、自社の基盤顧客の代替を推進することを最優先すべきとお伝えしているが、車検や整備で長年自社を利用いただいているお客様でも「他社で代替してしまう……」といったケースは多いはずだ。

このようなお客様に自社で代替いただくことこそが、顧客流出を防ぎ、基盤収益を最大化することにつながるのだが、新車のリースや中古車の品ぞろえ強化などで商品力を強化しても、なかなか代替案件を発掘できていない店舗も多い。

では、お客様の代替需要を発掘するために、どのような手法が効果があるのだろうか。当社にはたくさんのお客様の発掘ノウハウがあるが、まず初めに試していただきたいのが、買い取りのアプローチだ。

車検やオイル交換や整備などで長年つながっていても、車を乗り換えるまでに至っていない、そのようなお客様の心理ではどういったことが起きているだろうか？

「車検はなじみの〇〇モーターズさんにお任せしているけど、新車を買う

のはディーラーが当たり前」とか、「中古車を買うのなら、色々な車を見て買える大型店で買いたい」とか、こんなふうに思っている方も少なくはないはずだ。

また、長くお付き合いしているけれど、「新車や中古車を販売していることは知らなかった」というお客様も多かったりする。

そのため、いつの間にか、知らぬ間に他店で車を購入してしまう、ということが起きる。

こういったお客様に対して、「うちでも新車、中古車を扱っていますから、次のお車は任せてくださいよ」とか、「今度新しい軽自動車が発売されましたので、ぜひ検討してみませんか」といった販売のアプローチ、実は効果が低い。

もちろん、アプローチしないよりははるかに良いと思うが、やはりこの店で車を買うことを検討していないお客様に対しては、抵抗感があったり、ハードルが高いアプローチになってしまう。

こういった時に、「車を売ってください」という買い取りのアプローチはお客様に受け入れられやすい。

たとえば、「今までずっと整備や車検で扱わせていただいていた整備履歴も把握できているので、必ず高く買い取り

しますよ」とか「乗り換えの際は査定でお役に立てると思いますので、お声掛けくださいね」。

こういったことを、普段の入庫のたびに話したり、車検の数ヵ月前にアプローチしたり、年式や車種を絞って買い取りのDMを送付したりすることで、買い取りの案件から車販の案件を発掘することができる。

もちろん、この買い取りアプローチは、代替需要を発掘することが目的なので、買い取りして終わるのではなく、新車や中古車の販売につなげていただくことが大切だ。買い取りの商談が発生した際には、しっかりとお客様の乗り換えニーズを確認し、お客様のカーライフに寄り添った提案をしていただきたい。

ぜひ、この買い取り切り口のアプローチを活用し、基盤顧客の代替につなげていただければと思う。

チームエルの顧客接点体系づくり DM発送代行サービス 「キズナエール」展開中！

チームエルのDM発送代行サービス「キズナエール」では、買い取りを切り口としたDMを自動的に発送することが可能です。ご関心がある方は「キズナエールオンライン説明会」にご参加ください。

<https://cass.team-l.co.jp/cass/dm/>



筆者プロフィール

株式会社チームエル 取締役CMO。2006年に愛車広場カーリンクのチェーン展開開始と同時に、カーリンク基礎研修の開発に着手、その後も直営店の出張査定センターのマネジメントやディーラーコンサルティングなど、幅広く様々な仕事を経験、2014年からはCaSSの会員制度を立ち上げ、会員向けのサービスや企画を開発。

現役マネージャーいづみの

細うで繁盛記

本連載は経営陣と現場スタッフの間で葛藤するマネージャー、工場長、次期経営者に、現役マネージャーが贈る考え方のヒントです。



第4回 待遇改善～平均年収オーバー達成の秘策～

みなさまこんにちは！ヤマウチの人見です。今月は「待遇改善！平均年収オーバー達成の秘訣！」でございます。正直申し上げて、ツウの雇われ人である私が語れるような内容ではございませんよね（笑）。現役MGが行った工夫の実例としてお付き合いください。

さて、さっそくですがウチの会社、実は人もうらやむ超絶ホワイト企業でございます！年間休日はなんと最低で130日ありますし、平均残業時間も毎月ほぼ15時間以下です。「サビ残」なんて一切なしです。

こんな超絶ホワイト企業になるためのミッションは2014年ごろにスタートいたしました。「24時間戦えますか？」世代の私でしたが、今現在の仲間たちの笑顔を見ると「ああ。取り組んで良かったなあ」と感慨深く思いますし、「もっと仕事しなはれ！」は「もっと仕事を楽しんで！」という思いに変わりました。わたしの考え方も昭和から令和へアップデートされたみたいですよ（笑）。

「休みを多く取り残業も減らす」、こ

れを実現するには、業務効率化を図り無駄な仕事を削減していかなくちゃ無理ですね？ だけど、私はそれ以上に「勤務時間が減っても給与が下がらない」、これを実現させることのほうが大切だと思うのです。これがなければ従業員も相手になってしてくれません。

さらには「毎年ベアをして賞与も約束通りに出す！」、こうでなきゃ従業員の皆様からの信用って勝ち取れないと思うんです。これらを実現させるには「基本給を上げる。右肩上がりにずっと儲け続けていく！」、コレしか答えなんてありません。ンなもん難易度爆高いですよ（笑）。しかし、コレをやんなきゃ従業員の生活レベルを上げられません。

このミッションで最初にぶち当たる大きな壁は基本給を上げるタイミングです。事業部は会社と約束した経常利益を稼ぎ出す使命がありますから、基本給を上げたにもかかわらず、ダラダラと残業をされてしまうと致命傷になります。そうなると従業員の皆様のベアも賞与も死守なんてできません。こんな

結末、誰も幸せになんてなりませんやん！当時の私は「残業減と年収減をリンクさせてはならない」、この想いだけで工夫をしていたように思います。

もちろん「基本給を上げる！」だなんて申しても勝手にはできません。新たな役割を授けることで昇給が叶うことを利用しました。本音である「昇給したんやから残業せんってね！」を完全に封印し、給与テーブルを見せながら「あなたの立ち位置はココです。会社はあなたにコレだけの能力を求めています。だから昇給するんです」と話をしました。

結果的に業務効率化が反発なく進み、数値も右肩上がりとなりました。今現在のウチのメカさんですが、生活残業を行う方は1人もなく、平均年収も待遇もディーラーさんに追い付け追い越せの所にいます。

今月号は生々しいお話ばかりで恐縮でした。しかし労使WinWinになる大切なお話だと思います。どうぞご容赦くださいませ！



筆者プロフィール 人見いづみ

メカニック全員が退職するという、悪夢のような経験を経て、たった2名からオリジナルブランド「ラチェットモンキー」を立ち上げ、3店舗・年間のべ利用客数28,000人・車検台数6,000を実現。現在は自社開発した予約システム「totoco（ととこ）」を販売しながら、講演活動にも取り組む。

株式会社ヤマウチ

<https://totoco.biz/>



第16回 買い手側の検討のポイント

実践M&A

こんな時どうする？
具体的なノウハウを伝授！

フォーバル 寺越基格

前回まで譲渡企業の日線を書いてきましたが、今回から譲受企業（買い手側）の日線でM&Aについて書いていこうと思います。

買い手がM&Aを検討する理由は様々ですが、たとえば、規模を拡大したい、新しい地域に進出したい、新しい業種に挑戦したい、許認可が欲しい、取引先とのルートが欲しい、グループ内で内製化したいなどがあります。

しかし、様々な企業と接して感じることは、意外とM&Aの目的が定まっていない企業が多いことです。たとえば、我々のようなM&A仲介業者から案件の紹介を受け、何かおもしろそうだと感じて、そこから何ができるかを考えるようなケースです。

もちろん、これをきっかけにシナジーを見だし、成功する場合もあると思いますが、検討が進み取締役会などで審議をはかると、「この会社を引き受けて何をしたいのだろうか」という疑問が今さらながら湧いてきて見送りとなったということもあります。

そのため、M&Aを検討する前に経営計画を策定し、その中で不足する部分をM&Aによって補うようにすべ

きです。

M&Aの最大のメリットは時間を獲得できることだと思います。

自社で一から立ち上げても、その地域の知名度、新たな分野のノウハウ、許認可、主要な取引先との信頼関係などを構築するには時間がかかります。M&Aによって、これらを即時に取得できることが大きなメリットです。

ただし、失敗することもあります。たとえば、企業風土が合わないケースなどです。M&A後に風土が違い過ぎて従業員が大量に退職してしまうとシナジーは何も生まれません。

「許認可だけあればいいんだ」と言う方もいらっしゃるかもしれませんが、たとえば指定工場は検査員がいないと維持できなくなります。また、そもそも許認可だけを引き継ぎたいと言っている方を、譲渡企業の社長はお相手として選ばないことが多いと思います。もしそれを偽って交渉に臨んだら、契約の条文中に抵触する可能性も出てきます。

そのためM&Aの検討プロセスにおいて、何を目的にM&Aをしたいのかをしっかりと伝えることが大切です。

私の部下が担当した案件で、譲受企業の担当者が何をやりたいのかをなかなか教えてくれなかったことがあります。

トップ面談でも、個人的にはあまり中身がない面談だと感じましたが、何となく人が良くて条件も合ったため契約内容の調整まで話が進んでいました。

ただし、このまま進めることに気持ち悪さを感じていたところ、たまたま、担当者ではなくその上司と直接話す機会があったため、率直に「このタイミングで聞くことではないのですが、M&Aでどういうことをやりたいのですが？」と聞いたところ明確な答えが返ってきました。

その回答を受けて、契約内容の方向性を急遽修正したことがあります。また、譲渡企業の社長も方針を聞いてホッとされていました。

このようにM&Aの注意点は様々あります。今後はフェーズごとのポイントについて書いていきたいと思えます。



筆者プロフィール

金融機関にて中小企業への融資や経営コンサル・M&A実行支援に従事。株式会社フォーバルへ入社後、自動車整備会社をはじめ多くの中小企業のM&A支援に携わり、企業の存続及び成長に貢献。中小企業の創業理念や従業員への想いを重視し、経営者にしっかりと寄り添うコンサルタントとして、経営者からも厚い信頼を受けている。

事業承継・M&Aのご相談はこちら

株式会社フォーバル

事業承継支援部

自動車アフターマーケットチーム責任者 寺越

TEL:0120-37-4086

<https://forval-shoukei.jp/>



絶対に失敗できない 整備がそこにはある



ハイブリッド車と 先進安全装置の 基礎知識

定価
3,520円
(税込、送料込)
A4変形判フルカラー
120ページ



※「ハイブリッド車整備の基礎知識」「プラグインハイブリッド車電気自動車整備の基礎知識」はおかげさまで完売致しました。

取引先、直営客にも使える!
コピーして繰り返し使える!

お問い合わせ・ご注文は、
お近くの塗料・機械工具販売店
もしくは弊社までお願い致します。



PROTO RIOS
株式会社 プロトリオス

〒541-0046 大阪市中央区平野町 2-3-7
TEL:06-6227-5661 FAX:06-6227-5664
ホームページ <https://www.proto-rios.co.jp/>



自動車整備の未来を創造し、常にトップを走り続けるミックの新戦略

創業から半世紀余り、常に整備業界のトップランナーとして走り続けるミックは顧客に寄り添い、その関係性を重視してきた。とりわけ同社のコアビジネスとなっている車検は法改正に合わせ、常に顧客のための商品を提案し続けている。

また、スタッフの技術向上の面でも研さんを続け、安心のカーライフサポートを提供する。

自動車保有が多様化する中、業界をけん引する同社の今をレポートする。

工場概要

代表取締役 **池田定治** 本社 千葉県松戸市南花島2-21-4 創業 1972年 全スタッフ数 170人 南花島店スタッフ数 11人 飯金4人・塗装4人

車検の法令改正に合わせて 車検ビジネスを変革

1972年（昭和47年）創業のミックは自動車整備業界でも指折りの規模を有する優良企業である。千葉県の北総地域を中心に「車検のコバック」を8店舗展開するとともに、飯金塗装、自動車販売、自動車保険などにも力を注ぎ、整備業界内でもいち早くトータルカーサービスを構築するなど、地域で高いシェアを獲得してきた。

その同社のカーライフサポートの根本にあるのが、顧客との生涯取り引き戦略である。同社50余年の歴史においていかに顧客に対し、快適で安心なカーライフを提供できるか、いかに顧客との関係を深めていくかが、最大のテーマである。車検改

革が行われた1983年（昭和58年）を目前に、1日車検システム機器を導入、業界に先駆けてチラシの戦略を採り入れた。一方、車販にも注力し、ディーラー店舗も開設。そして、1995年（平成7年）のコバック加盟へとつながっていく。この年も道路運送車両法が改正された。このように車検制度の法改正の節目に同社は先手を打ち、時代に沿った車検サービスを展開してきた。

トータルカーサービスの具現化 ハードとソフトで顧客を魅了

2010年（平成22年）、本社機能を持つ南花島店に給油所を開設したのも、同社のカーライフサポートの理念そのものである。その南花島店は隣接するディーラー店舗が撤退した土地を購入。飯金塗装

館をオープンさせ、ユーザーに対するワンストップ機能を強化した。また、昨年暮れには金ヶ作店を拡張し、300台を並べる中古車展示場をオープンさせるなど、カーライフサポートのコンテンツ強化・拡大を続けている。機能性強化はハード面だけでなくとどまらず、顧客を楽しませるソフト面でも発揮され、様々なイベントや催しが企画・実施されている点も忘れてはならない。金ヶ作店の中古車展示場のオープンではじゃがいも・玉ねぎの袋詰め放題やアンケートに回答したユーザーにはキッチンカーの無料チケットをプレゼントする特典をつけた。顧客との関係性を構築するための様々なイベントを常に展開する。

多様化する自動車保有に対応 サービスと販売で自社代替を促進



整備作業場



検査ライン。グループ全体の車検台数は1万7,500台



塗装ブースは2基設備する他、3Dのボデー計測装置や4輪アライメントテスターも完備



本社機能を併せ持つ南花島店の店舗外観



同社のBP集中センターの役割を担う钣金塗装館(右)と钣金作業場(左)。年間施工台数は約2,000台

近年、中古車販売は自動車アフター市場の重要メニューとなった。車販は新車購入層にとどまらず、中古車をチョイスする層が一定数存在する。また、サブスクリプションの台頭、マイカーリースといった新たな自動車保有の形も登場してきた。

そこで近年、ミックが着目しているのが、自社代替の徹底である。変化の激しい時代にあり、顧客リストも様変わりしているという。自動車の保有が多様化するとともに、免許の返納という要素が増加してきた。また、同社が本拠を置く千葉県松戸市は東京のベッドタウンという土地柄もあり、転居や流入が多い点も挙げられる。車検以外の選択肢としての車販について、新車はもちろんのこと、未使用車や中古車もラインアップしてきたが、今回の中古車展示場の拡張に加え、ローンやリースとい

った多様な購入・保有方法を提案することで、自社代替を意識したサービス方針を採用するという。その第1弾が現在店長のポストに就いているスタッフへの新たな役割分担である。

「各店舗の店長が齢50歳を過ぎようとしており、円熟期を迎えている。お客様のカーライフをサービスと販売で誘導し、自社代替を促進する役割の導入を段階的に進めていく計画だ」と同社、池田定治社長は語る。

顧客のカーライフに沿った保有の提案を行う、いわゆるコンシェルジュ的なポストとも言える重要な役割だ。

技能コンテストと保険販売ロープレスキルでもトップランナー

現在、ミックのスタッフ数は170人を超

えた。このうち、整備士は55人が在籍する。同社は2015年（平成27年）より、毎年社内の技能コンテストを開催し、整備技術の向上に努めてきた。2018年（平成30年）には千葉県自動車整備技能競技大会で優勝、翌年には全国大会に出場するなど、技術は折り紙付きである。なお、整備士のうち、22人は外国籍のスタッフだが、技能実習生は皆無。その多くは留学生であるところにも当社が目指す方向性が現れている。

また、保険のロープレ大会も自社で開催。整備技術のみならず、様々な技術の研さんの場を設けている。設備と技術の両面で一流を目指す。同社が半世紀にわたって整備業界のトップランナーであり続けるゆえんである。

見積り作成だけでなく、幅広いサービスの顧客管理を支える

エムツー

社長=五十嵐勝 所在地=北海道岩見沢市4条西13-7
使用ソフト=ラクロスII



多様なサービスを展開

1996年に自動車販売店として五十嵐勝社長が創業し、現在では、車販だけでなく钣金塗装や一般整備も主軸にするエムツー。その他、スポーツカーに貼るカッティングシールの製作・施工をしていたこともあり、そのノウハウを活かして屋外広告の看板も製作する。また北海道という土地柄、積雪に見舞われることも多い。そのため、降雪時期には商業施設やマンション入りの除雪作業を請け負い、雪の降らない夏場には、約20台保有する代車を活用した運転代行サービスも展開するなど幅広い業容を持つ同社。

メインの自動車整備業では、同社を中心とした周辺地域の顧客が多い。その高い仕上がり品質とていねいなサービス対応から口コミでの集客効果により堅実に増加している。現場スタッフは熟練技術者を含めた4人が在籍し、入庫に対応する。若手技術者に対しては、钣金・塗装といった作業ごとに分けた技術教育はせず、入庫から納車まで一貫して対応できるマルチプレーヤ

ーを目標に技術の伝承を行っている。「スタッフに欠員が出た場合でも対応できるよう、一連の自動車整備作業の流れを俯瞰して把握し、動ける人材を目標にしている」。

営業担当者が決め手

見積りには長年他社システムを使用していた。しかし、自動車整備以外の業容も多い同社では、修理見積り以外で作成する伝票も少なくない。加えて、取引先の顧客数も同規模の工場と比較すると多いと言う。そのため、これらの伝票作成機能と顧客情報を一元管理できるソフトを探していた。

そんな時にラクロスIIに出会った。「一番の決め手は、これまで蓄積してきた顧客情報の移行がスムーズにできたこと。また営業担当者がラクロスIIのできることを、できないことを正確に把握していたため、他社比較はせずに即決した」。

近年では「修理依頼者が、スマートフォンで撮影した動画や写真を当社に送ってくるケースが多い」。従来であれば、損傷車を実際に確認する時間が

手間となっていたが、今は簡易的な見積りであれば、撮影時の注意点を電話などで修理依頼者に連絡し比較的容易に作成できる。SNSツールを通じて見積り依頼を円滑に進めているが、今後は顧客からの問い合わせに対し、効率的にフロント対応ができるようCTIシステムを導入する予定である。自社の顧客情報と連携し、過去の見積りや車両情報を参照することで、より顧客満足度の向上につなげ、自社のブランドイメージ強化を狙う。

見積りを作成する際、同ソフトの操作性や担当営業のフォローについて「指数に関しても豊富な参考資料があるため、安心して使用できる。操作時に不明な点があったとしても遠隔でサポートしてくれるのは助かる」と評価した。これからも「車の困り事をなんでも解決できる」会社として、さらに業容を拡大していく。

ラクロスII
RACROSS II



五十嵐勝社長



熟練技術者が在籍しており、HVの整備もお手のもの



見積り風景

あなたに
必要な
システムは

（自動車整備業向け
システム）

（钣金塗装業向け
システム）

好評
発売中!!

どっち?



SEMINAR

プロトリオスがお届けするセミナーのご案内



リモート研修

各テーマ所要時間

45分～

費用

55,000 円～

(税込)

Web会議システムを使って研修を実施します。移動の時間や手間を省き、お好きな場所で受講できます。

テーマ

- 電子制御装置整備と業界への影響
- EV・HVの整備ポイント
- 事故車見積りの基礎
- 新技術と車体修理の変化
- コネクテッドカー・EDRの概要など



集合研修

各テーマ所要時間

2時間程度

費用

143,000 円～

(税込)

会場などで対面式研修を行います。その場で疑問点を解消でき、意見交換や情報共有などで理解が進みます。

テーマ

- 業界の現状と今後
- OBD検査と故障診断機の活用
- レーザーレイト算出方法
- 整備工場の法令対応
- 車体修理工場の法令対応など



労働安全衛生法 特別教育

各テーマ所要時間

1日 (6時間) ～

費用

220,000 円～

(税込)

学科に関してはリモート研修も可能です。学科のみ修了された方々へ、実技受講コースも用意しています。

テーマ

- 電気自動車等の整備の作業に係る特別教育 (学科6時間・実技1時間)
- 巻き上げ機運転者特別教育 (学科6時間・実技4時間)



コース研修

各テーマ所要時間

1日 (6時間) ～

費用

220,000 円～

(税込)

1日以上を基本とし、ご要望に応じた研修をご用意できます。複数拠点、複数日の開催にも応じます。

テーマ

- 事故車見積り実践講座
- エイミング作業の実践講座
- 新人～ベテラン技術者研修
- 経営者向けマネジメント
- 作業効率の向上と改善など

研修テーマはご要望に合わせてカスタマイズに応じます。上記の所要時間および費用は、1講座あたりを指します。

セミナーに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。



[ホームページ]
<https://www.proto-rios.co.jp/>



[BSRweb]
<https://bsrweb.jp/>

事故車等の排除業務
有償運送許可の
おはなし①

ご存知ですか？ 事故車を有償で運送する場合、自家用ナンバーの 積載車でも国土交通省の許可が必要です！

交通事故は減ったといっても年間約30万件は発生している！

自動運転車の実用化・普及に先駆けて、衝突被害軽減ブレーキいわゆる自動ブレーキ搭載車が、販売される新車の大半を占めるようになってきている。

こうした先進安全車両の目的としてはただ一つ、事故を減らすことにある。警察庁の統計によると、交通事故発生件数は2004年の約95万件をピークに減少し続けており、5年前の2019年にはついに30万件台に突入し、翌年には前年から約7万件減って以後30万数千台を維持している。

すなわち、ピーク時から比べると3分の1にまで減ったことにはなるが、一方で依然として30万件の事故が毎年発生していることになる。年間30万件と言え、月間では2.5万台、1日当たりでは約833台、47都道府県で考えると各県で平均15～17件の事故が発生している計算になる。

ロードサービスを有償＝事業として運用する場合 緑ナンバーの取得が必要

交通事故＝車両が破損とは限らないものの、ロードサービス需要は依然としてなくなることはないのだ。しかし、サービスとはいえ、完全に無償で出動できる業者がないとは言わないが数は少ないはずで、多かれ少なかれ出動には費用が発生する。

そのため、有償で事故車両を運送するためには、緑ナンバーを持った事業用の積載車等で業務に臨む必要がある。

小規模事業者にはハードルが高い緑ナンバーの取得 その救済措置とは？

しかし、事業としてロードサービスに取り組むためには、様々な条件や制約があるのだが、その中の1つ、単純に車両を5台以上用意することも、小規模・零細事業者からすればかなり高いハードルにはなる（車両購入費は？ 保管場所の確保は？）。

事業用の緑ナンバーは取得できない、さりとて自社顧客か

らあるいは保険会社から要請があれば出動せざるを得ない、自社にあるのは自家用ナンバーの積載車。どうすれば良いのか？

こうした状況を受けて、救済措置とも言うべき制度が2011年に誕生した。それが「車積載車による事故車等の排除業務に係る自家用自動車の有償運送許可」である。すなわち、2つの許可要件を満たした事業者が、自家用ナンバーの積載車を使って故障車両の有償運送が可能になるという制度である。

逆に言えば、こうした制度がすでに存在する以上、当該研修を受けずに有償運送を事業として行っていた場合、違法ということになる。

2つの許可要件とは何か？

さて、気になる2つの許可要件とは、

- 研修実施団体が実施する研修を受けていること
- 車積載車の運行により生命または身体の損害を受けた者一人につき、保険金額無制限の対人賠償保険契約等を締結していること

である。つまり、研修を受けることは先ほど触れた通りであり、それ以外は要するに自動車保険に加入している車両でロードサービスに当たれということである。次回は気になる研修実施団体についてお伝えする。



好評発売中

「整備」を制す!!!



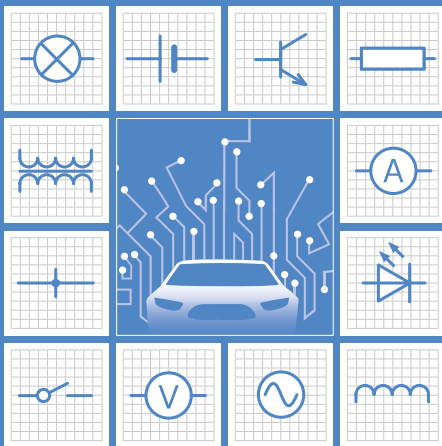
「電気」を制する者は

なるほど! よくわかる!

電動車整備のための 電気・電子の 基礎知識

電気を制するものは整備を制す!!!

山岡丈夫 著



PROTO RIOS

なるほど! よくわかる!

電動車整備のための 電気・電子の 基礎知識

山岡丈夫 著

B5判 / 204ページ / フルカラー
定価3,630円 (税込・送料無料)

2008年から連載の「車体整備士のための
電気・電子と電装品の知識」を再編集し、
新しい項目“電動車の構造と電気回路”を
書き下ろしで1冊にまとめました。

お問い合わせ・ご注文は、
お近くの塗料・機械工具販売店
もしくは弊社までお願い致します。

 **PROTO RIOS**
株式会社 プロトリオス

〒541-0046 大阪市中央区平野町2-3-7
TEL: 06-6227-5661 FAX: 06-6227-5664
ホームページ <https://www.proto-rios.co.jp/>

好評発売中!!

スキャンツールの 基礎知識

スキャンツールでできること
空燃比制御信号を使用した
エンジン診断方法
作業サポート機能で作業を楽に
カスタマイズ機能で愛車を顧客の好みに

スキャン ツールとは

故障診断機能を活用した
トラブルシューティング

故障診断 機能を活用する



『スキャンツール活用講座』

山岡丈夫 著 B5判/168ページ/フルカラー 定価3,630円 (税込・送料込)

2017年からBSRで連載している

「先進技術の知識と整備」に

新しい項目を書き下して1冊にまとめました。

令和3年施行 新点検基準対応!!

実践編

スキャンツール活用

データ表示機能を活用したトラブルシューティング

エアコン整備
自動ブレーキ車の
構造作動と車体整備
ヘッドランプ整備・調整
フロントバンパー交換後の作業

先進技術 対応

エンジン
の診断
データ表示
アクティブ
テスト作業
サポート

お問い合わせ・ご注文は、お近くの塗料・機械工具販売店
もしくは弊社までお願い致します。



〒541-0046 大阪市中央区平野町 2-3-7
TEL : 06-6227-5661 FAX : 06-6227-5664
ホームページ <https://www.proto-rios.co.jp/>

キャタピラ式 ツインリフト

床面は常にフラット!
安全な作業と効率化を実現!

製品情報 ▶

能力 16t
1ポストあたり

車両の下への
潜り込み作業を削減!

安全で効率的な作業環境を実現

油圧拡張受台
特許 6656116号 特許 6902126号

クロスレーザーアタッチメント

車両画像撮影・保存・管理システム Vehicle Snap

コンプライアンス強化に貢献!
車両画像管理の効率化を実現!

製品情報 ▶

車両入出庫時や保安基準適合証交付時の車両の状態を
撮影・保存・管理を徹底することが重要になっています!

『車体整備の消費者に対する透明性確保に向けたガイドライン(国土交通省発行)』

板金・塗装などの車体整備作業について、
入庫時や作業過程・作業前後の画像を記録し、
一定期間保存することが求められています。

一元管理で車両の同一性を担保

- ナンバープレート情報と撮影車両画像を自動で紐付け!
画像の登録ミスを防止
- わずらわしい画像データのPC保存・仕分け作業・
ファイル名の変更などの作業を削減
- 保安基準の確認・入出庫時のサークルチェック・
交換部品の記録など様々なシーンで使用可能!
- タブレットを使用したナンバー認識システムで登録作業を省力化!
任意画像の撮影・登録もタブレットからラクラク操作!

タイヤチェンジャー メガウィニングⅢ

チューブレスタイヤの交換作業に最適!
軽トラック・トラック・バスのタイヤ交換の省力化を実現!

適応リム径
16~22.5
インチ

ダブルアクション

タイヤアーム台とツール台が
1つの操作で同時に交互移動し、
スピーディーで快適な
チェンジング作業を行えます。

ビードローラー

ビード部に無理を掛けない形状で
チューブレスタイヤの脱着を
簡単・確実に行えます。

マウントヘルパー「楽なバー」

ビード部をしっかり
ホールド

取り付け簡単な**ワンタッチ装着**
簡単・確実なタイヤ組み込みを
サポートします。

製品情報 ▶

DPFクリーナー

DPFの詰りを放っておくと・・・
DPF交換による高額な修理費用・休車による営業損失が
発生する恐れがあります

DPFの車載洗浄も
取り外し洗浄も自動化!

Quick Refresher II

驚きの洗浄効果

バス	走行距離 80 万キロ。ディーラーにて要交換の診断を受けた...	DPF差圧数値 16kPa	→	7.3kPa
トラック	走行距離 50 万キロ。強制燃焼の回数が増えた...	DPF差圧数値 9.8kPa	→	4.9kPa

施行により、DPFの強制燃焼回数の削減
燃費の向上に大きく貢献!!

製品情報 ▶

EXHAUST STREAM

DPFを丸ごと完全洗浄!

エンジン性能
回復

燃費
向上

DPFの
長寿命化

製品情報 ▶